

建築家 藤村さん 設計の工夫語る

静岡文化芸術大



「イブニングレクチャー」初回で講師を務める藤村さん＝浜松市中区の静岡文化芸術大

浜松市中区の静岡文化芸術大はこのほど、各業界で活躍する専門家を招いた特別公開講座「イブニングレクチャー」を同校で開講した。初回は建築家の藤村龍至東京芸術大准教授が講師を務め、「ちのかたちとしての建築」と題して講演した。

藤村准教授は、東日本大震災の被災地、福島県南相馬市で建設に携わった復興拠点施設を紹介。「施設内で行われるさまざまな活動が連動するよう設計した」と設計時の工夫を

明かした。仕事では「ジャンプしない、枝分かれしない、後戻りしない」が自分のルールだと説明した上で、「一つの課題を一つずつ解決し、物事は大きなところから考えていく」と作業の進め方のポイントを解説した。

公開講座は順次、開催する。第2回は2月ごろを予定している。